

教科目標			
(1) 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 (2) 旋律に重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。 (3) 音楽の美しさを感じ取って聴き、様々な音楽に親しむようにする。			
月	単元名	時数	学 習 活 動
4	階名になれよう	6	旋律を階名で模唱したり視唱したりして、楽譜を見て歌うことに慣れる。
5	リコーダーに親しもう	6	八長調の旋律の視唱や視奏に親しんだり、リコーダーの基本的な奏法を身に付けたりする。
6 7	いろいろな音のちがいを感じとろう	14	音の特徴や音色の違いを感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりする。  イメージに合った音を探して、表現の仕方を工夫する。
9 10	ふしの特徴を感じとろう	11	旋律の特徴を感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりする。
11 12	曲の気分を感じとろう	12	曲想を感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりする。  歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方や楽器の演奏の仕方を工夫する
1 2 3	音をきき合って合わせよう	11	声や音が重なり合う響きを感じ取って聴いたり演奏したりする  拍の流れに乗って演奏の仕方を工夫する。  歌い方や楽器の演奏の仕方など、これまでの学習を生かして、友達と一緒に表現する  場面や気持ちを想像しながら聴く。
合計授業時数			60時間

<b>【保護者の方へ】</b> 教科書は教育芸術社のものを使用します。3年生からリコーダーの学習が新たに加わります。リコーダーは6年生まで継続して学習していきます。導入段階の3年生ではおもに運指、タンギングの定着を図りたいと考えております。ご家庭の方でも、機会がございましたら演奏をお聴きください。	<b>【評価方法】</b> ・観察（行動、発言など） ・プリント（楽譜、自己表現、自己評価、話し合い等のものも含む） ・実技（テスト、発表も含む）
--	--

